

KITAKYUSHU MISSION START!

消防士



消防局 門司消防署警防課 (令和6年度入職)

入職後の経歴		
令和6年度	入職	福岡県消防学校
令和6年度	異動	門司消防署警防課

※消防士は採用後、6か月間程度消防学校に入校することになります。

Q 北九州市役所を志望したきっかけを教えてください。

A 地元で貢献したいと考えて志望しました。北九州市消防局は女性職員の割合が政令指定都市の中で一番高く、多岐にわたって活躍しています。働く環境が整備されていることも魅力に感じました。

Q 現在担当している業務の内容を教えてください。

A 消防署で消防隊として勤務しています。災害時の対応をするほか、私が所属している門司消防署の第二小隊は火災調査を担当しています。水利調査、各種届出の受理、消防訓練指導、立入検査、住宅防火訪問などの業務も行っています。

Q 業務を行う中で印象に残っている出来事を教えてください。

A 小隊長から、道路工事届出の受理業務の重要性について指導を受けたことです。一見すると災害対応と比較して些細な業務に見えますが、災害発生時にはその処理内容が活動に直結します。そのため、単に受理するだけでなく、災害の発生を想定して、工事会社と処理内容を十分にすり合わせながら対応することを心掛けています。この姿勢は他の業務でも大切にしたいと思います。

Q 現在の担当業務以外で印象に残っている業務を教えてください。

A 若手職員がDX推進、働き方改革などに取り組む「消防未来創造プロジェクト」に参加しています。その中で、女性活躍推進のチームで取り組んだ一般企業への視察研修が印象に残っています。企業の取り組みと消防組織の現状を比較することで、自組織における課題や今後検討すべき不足部分について改めて認識することができました。



災害に日頃から備え、市民の暮らしを守ります。

Q 北九州市職員として働いてよかったと感じる点を教えてください。

A 警防調査などで管轄区域内を歩いていると、市民の方から「お疲れさまです」「ありがとうございます」と声をかけていただいたり、小さい子どもが手を振ってくれたりすることがあります。うれしい気持ちと同時に、身の引き締まる思いがします。

Q 北九州市役所で働くことに興味を持つ皆様に向けて、メッセージをお願いします！

A 北九州市消防局は女性職員の割合が高く、ロールモデル・パーツモデルとなる職員が多いため、キャリアプランを描きやすいのが魅力です。このパンフレットが皆様の進路選択に際し、少しでもお役に立てれば幸いです。ともに北九州市を守りましょう！

MISSION

Q 北九州市役所であなたがクリアしたいミッション(夢)を教えてください。

A 火災・救急を未然に防ぎ、件数を減らしていくことです。人命救助は消防の責務ではありますが、市民の方々にとって一番の幸せは、119番通報を一生のうちに一度もしないことだと思うからです。

